

No	事業名	事業概要	充当額（円）	実施状況	効果
1	新型コロナウイルス感染症予防対策環境整備事業	町民及び社会福祉施設等にマスク配布	151,000	マスク2,500枚配布	マスクを配布し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた
2	新型コロナウイルス感染症予防対策環境整備事業	町民及び社会福祉施設等にマスク配布（追加対策）	5,106,000	マスク106,000枚配布	マスクを配布し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた
3	新型コロナウイルス感染症予防対策環境整備事業	消防、医療機関及び医療従事者に感染予防資材の配布	2,779,000	医療用ゴーグル20個 簡易予防衣200セット 医療用サージカルマスク10,000枚 マスク（ジュニア・子ども）10,000枚 フェイスシールド20枚 ノータッチ薬液供給装置5台 手指消毒剤50本 アルコール除菌剤15ℓ ゴム手袋20箱 感染予防衣20箱 非接触型体温計30本 パルスオキシメーター5個 感染症防護キット45枚 人工鼻フィルタ1セット オゾン発生器1台	町内の医療機関及び医療従事者等に対する診療体制の確保や新型コロナウイルスによる感染防止のための環境が整備された
4	遠隔・オンライン学習の環境整備GIGAスクール構想への支援事業	学校の臨時休業に伴い、遠隔授業を実施する際に、家庭に貸出すモバイルルーター、情報端末の購入	4,729,000	モバイルルーター30台、情報端末82台購入	学校再開及び学校教育活動の継続等を支援するための経費を助成し、学びの保証が図られた
欠番					
6	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	臨時休業に伴い、家庭学習のために必要な教材を配付し、学習機会を確保	256,000	小学校分4冊、中学校分126冊購入	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境が整備された
7	新型コロナウイルス感染拡大影響緩和と生活支援事業（学生版）	大学院、大学、短大、高专及び専門学校生を扶養している町在住の保護者に対し、新型コロナウイルスの影響により生活が困窮している世帯を対象に給付金を支給	1,600,000	対象者16件に対し、1件当たり100,000円を支給	新型コロナウイルスの影響により生活が困窮している世帯への支援が図られた
8	休業協力・感染リスク低減支援金	新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言中に休業・営業自粛等を行った事業者及び指定管理者を対象に支援金を支給し、持続的な営業継続を支援	9,300,000	法人事業者13件に各300,000円 個人事業者13件に各200,000円 アルコール提供自粛事業者3件に各100,000円 北海道休業要請上乘支援対象者5件に各100,000円 指定管理者2件に各1,000,000円	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援を実施し、施設使用制限に協力したことで、感染拡大防止が図られた
9	地域産業経済復興支援	町内の商店、飲食店等に対し、持続的な営業継続を支援するため、全世帯に地域商品券を配付 地域経済を牽引している観光果樹園、直売所及びワイナリーの持続的な発展を支援するため、全世帯に地域特産品引換券を配付	17,455,000	地域商品券額面500円×17,012枚使用 引換券額面5,000円×1,369世帯 事務費2,104,420円	町内観光農園、直売所、ワイナリー、飲食店等の持続的な営業の継続について支援できた
10	新型コロナウイルス感染拡大影響緩和と生活支援事業（子育て世帯版）	子育て世帯を支援するため、児童手当受給世帯に給付金を支給	3,490,000	子育て世帯への臨時特別給付金10,000円×349人	新型コロナウイルスの影響により生活が困窮している世帯への支援が図られた
11	新型コロナウイルス感染症拡大影響緩和と生活支援事業（高齢者版）	高齢者のコミュニティの場の喪失に対する生きがいくくりとして、事業中止に協力いただいた高齢者に、観光客が激減し、売上げが低迷している町ゆかりの菓子類を配付	1,230,000	76歳以上の町民に651セット配付	高齢者の生きがいくくり、地域経済の維持が図られた
12	防災活動支援事業	災害時の避難所運営において、新型コロナウイルスの感染リスクの軽減を図るためパーティションを配備	4,257,000	90セット購入（災害避難所用間仕切り4部屋セット）	避難所においてウイルス対策に期待でき、個々のスペースを確保することで、密集密接を避ける体制が整備された
13	新型コロナウイルス感染症予防対策事業（換気改善）	町内へき地保育所への換気機能付き冷暖房設備を設置	1,958,000	銀山へき地保育所2台 大江へき地保育所3台	熱中症及び換気対策を図られた
14	無線システム普及支援事業費等補助金	民設民営による町内全域に光ファイバを整備し、テレワークや在宅学習のための通信基盤を整備	69,460,000	光ファイバ整備率100%（利用希望世帯分）	町内全域に光ファイバを整備し、テレワークや在宅学習のための通信基盤体制が整備された

No	事業名	事業概要	充当額（円）	実施状況	効果
15	新型コロナウイルス感染症予防に係るテレビ会議環境整備	新型コロナウイルス感染症予防に対応するリモート会議に対応するための環境を整備	674,000	会議システム設備導入2式 パソコン2台 ディスプレイ2台 TVスタンド2台 HDMIケーブル2本 マイクスピーカー2台 WEBカメラ2台	リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速が図られた
16	オンラインイベントを活用した関係人口創出事業	町の特産品を首都圏に向けて広く発信し、地域経済の回復、関係人口の創出・拡大を図るためのオンラインイベントを開催	1,421,000	参加組数35組（34アカウント） アンケート回収31組 委託業者WEBページPV（ページビュー）数6,580件 ページ訪問数5,929件 平均滞在時間3:11	町の特産品を首都圏に向けて広く発信し、地域経済の活性化、関係人口の創出・拡大が図られた
17	地域公共交通キャッシュレス導入事業	町運営有償運送「ニキバス」への電子決済端末導入	1,025,000	バスWAON専用決済システム一式導入 決済端末利用額 R2～64,700円 R3～140,300円	接触機会を軽減し、利用者の利便性向上及び公共交通のキャッシュレス化を図り、地域経済の活性化が図られた
18	高齢者向け新しいつながり創出モニター事業	在宅高齢者の外出支援、コミュニティバス予約をタブレット端末により行うための実証実験	1,705,000	タブレット端末導入5台 実証実験期間（R2.9.7～R3.3.19） 参加者5名	リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速が図られた
19	withコロナ期・afterコロナ期における滞在施設整備	withコロナ期においては、本町において新型コロナウイルスが発生した場合、医療従事者・介護従事者が滞在する施設とし、afterコロナ期においては「リビングシフト」の誘致により、新たな生活様式の下での関係人口拡大、「新しい旅行スタイル」実現に向けた滞在施設として導入	95,447,000	スマートモジュール1セット2戸×3セット設置 受付棟1棟設置	医療従事者への感染拡大防止、「リビングシフト」の誘致、新たな生活様式の下での地方創生（関係人口の拡大）推進、「新しい旅行スタイル」実現に向けた施設としての環境が整備された
20	インフルエンザワクチン接種事業	インフルエンザ予防接種に係る費用のうち自己負担分を公費負担とする	1,767,000	ワクチン接種者 1,908名	発熱時の病因識別作業の軽減、インフルエンザの発症及び重症化を防ぎ、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防いだ
21	子ども・子育て支援交付金	小学校が臨時休校した際に子どもの居場所を確保するため、放課後児童クラブを午前中から運営するための人材を確保	126,000	支援員の確保8名分	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境が整備された
22	無線システム普及支援事業費補助金	「新しい生活様式」の実践に必要な情報通信基盤づくりを推進するため、超高速ブロードバンドサービスを提供できる環境を整備	54,611,000	家庭・事業者Wi-Fi目標数190箇所（令和7年度末） 農業IoT無線局目標数10箇所（令和7年度末）	地域間における情報格差の是正、基幹産業である農業振興や「新しい生活様式」の実践に必要な情報通信基盤づくりを推進した
23	学校保健特別対策事業費補助金	児童生徒向けのマスク等を整備し、新型コロナウイルス感染症に対する予防措置を図る	41,000	フェイスシールドシート100枚 アルコール除菌液12個	マスク・消毒液等を整備し、感染防止のための環境が整備された
24	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に必要な機器等を整備し、新型コロナウイルス感染症に対する予防措置を図る	4,000,000	保健衛生用品等 タブレット等	学校再開及び学校教育活動の継続等を支援するための経費を助成し、学びの保証が図られた
25	公立学校機器整備費補助金	Webカメラ等を整備し、学校の臨時休業時における遠隔授業の体制を整える	56,000	Webカメラ5個 HDMI分配器2個 HDMIケーブル20本 高感度マイク5個 変換アダプタ10個 HDMI-Lightningケーブル5個USBC-USBA変換コネクタ8個HDMI-USBC変換コネクタ16個 ワイヤレスヘッドセット1個 集音マイク3個	学校再開及び学校教育活動の継続等を支援するための経費を助成し、学びの保証が図られた
26	学校臨時休業対策費補助金	小中学校の臨時休業に伴う学校給食の中止により、事業者に対して発注されていた食材に係る違約金等に相当する経費を補助	36,000	事業者に対するパン、米飯加工賃等として、公益財団法人北海道学校給食会と㈱平野商店へ支出	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境が整備された
27	母子保健衛生費補助金	新型コロナウイルス感染症対策として乳幼児歯科検診を集団から個別健診に変更	60,000	個別健診による歯科検診件数 34名	集団健診から個別健診へ変更したことで、接触機会を軽減し、新型コロナウイルス感染拡大防止が図られた
		合計	282,740,000		